

新上五島警察署協議会第2回会議議事概要

日 時	令和2年4月27日（月）13時25分～15時25分
場 所	新上五島警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 和田会長 石田委員 田島委員 中野委員</p> <p>2 警察署 中村署長 山田副署長 入江刑事生活安全課長 井口地域交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 刑事生活安全課長から、前回協議会の提出意見である「施錠率向上に向けた各種取組の推進」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 佐世保市宇久地区において、宇久地区行政センター職員等とともに一般家庭約50世帯を訪問し、防犯診断を実施した。</p> <p>(2) 管内のデイサービスセンターや管内4地区の老人会の会合に駐在所員が赴き、鍵掛けの徹底を呼びかける防犯講話を実施した。</p> <p>(3) 当署のマスコットキャラクターである「しんかみ君」のデザインを活用した鍵掛け徹底を呼びかけるマグネット500枚を製作し、各種会合や街頭活動の際に配布した。</p> <p>(4) 鍵かけの徹底等を呼びかける広報チラシ（生活安全ニュース）を作成し、各種会合の際に配布した。</p> <p>(5) 新上五島町地域包括支援センターに対し、同職員を通じて高齢者に鍵掛けの徹底等を呼びかけるよう要請した。</p> <p>(6) 年金支給日である2月14日に、青方郵便局において、郵便局員と協働で来局する高齢者に対して鍵掛けの徹底等を呼びかける広報活動に取り組んだ。</p> <p>2 協議会の答申に対する推進状況について 地域交通課長から、令和元年第4回定例会の諮問テーマ「運転に不安を抱いている高齢者の運転免許証自主返納の促進方策」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「運転経歴証明書でメリットを得られるような働きかけ」について 管内のグループ企業に対する商品券等の交付及び管内の理・美容業者に対する料金割引について働きかけを実施した。</p> <p>(2) 「一工夫加えた広報啓発活動」について 頻回事故当事者等に対して、平成31年4月に東京都池袋で発生した高齢運転者による死亡事故に係る遺族のメッセージを朗読し</p>

た。

(3) 「高齢運転者が参加する体験型講習の実施」について

- ア 優良講習等の更新時講習の際に、高齢運転者の運転実態等について説明する内容が収録されたビデオを流す取組を実施した。
- イ 駐在所員による防犯や交通事故防止等に関する講話のためのマニュアルを作成し、駐在所員が各種会議等に出席する際に活用した。

3 令和2年1月から3月までの業務重点推進結果について

地域交通課長及び刑事生活安全課長から、次のとおり説明があった。

(1) 「高齢者に係る交通事故被害防止対策の推進」

- ア 死亡事故現場診断の実施
 - (ア) 事故現場における診断
 - (イ) 道路標示・横断歩道の整備
 - (ウ) 看板及び視線誘導体等の設置
- イ 交通安全講話の実施
 - (ア) 老人会の場における講話
 - (イ) 高齢者施設等での講話
- ウ 広報啓発活動の推進
 - (ア) 巡回連絡時における広報の実施
 - (イ) 公民館職員等への啓発活動
- エ 交通指導取締りの実施
 - (ア) 横断歩行者妨害の取締り
 - (イ) 飲酒取締りの実施

(2) 「犯罪抑止対策の推進」

- ア 関係機関との連携強化
 - (ア) 学校における不審者対応訓練
 - (イ) 年金支給日における郵便局と協働の防犯広報活動
- イ 各種会合の場における講話の実施
 - (ア) 学校等における防犯講話
 - (イ) 外国人技能実習生に対する防犯講話
- ウ 広報啓発活動の実施
 - (ア) 110番の日に伴う広報活動
 - (イ) 各種広報媒体の製作及び配布

4 業務重点推進計画について

署長から、次のとおり説明があった。

(1) 「梅雨時期を前にした災害警備諸対策の推進」

- ア 各種広報啓発活動の推進
- イ 関係機関と連携した災害諸対策の推進

(2) 「犯罪抑止対策の推進」

- ア 関係機関との連携強化
- イ 各種会合の場における講話の実施
- ウ 広報啓発活動の推進

提出意見	<p>○ 車両運転者のマナー向上に資する取組の推進</p> <p>いまだに車両優先と考えたり、停止すべき場所をよく分かっていないなど、マナー向上が必要と思われるドライバーが多いように感じられることから、車両運転者のマナー向上に資する取組を推進していただきたい。</p>
------	--